

中学生と地域の活動者の世代を超えた交流

未来につなぐ!

しののめ 福の輪 会

報告

東雲地区社会福祉協議会
東雲地区民生児童委員
東雲公民館
生活支援コーディネーター

東雲地区について (令和8年1月1日現在)

人口 8,069人
高齢化率 28.2%
世帯数 4,808世帯



ロープウェー街



松山地方気象台

松山市立東中学校について



校訓「自主・敬愛・創造・練磨」

松山市の真ん中に位置し、番町小学校・八坂小学校・東雲小学校の卒業生が通学しています。

東中学校では総合的な学習の時間において、福祉について学び、他人を思いやる心や互いに認め合う心を育てています。

文化祭や運動会など、地域住民の方にも生徒が頑張っている姿を見てもらいたい。ぜひ見に来てください！



校長先生

東中学校の総合的な学習の時間「福祉学習」について

テーマ学習「福祉」の設定理由

「福祉」について学び、体験を通して「共生」について考えることは、これからの社会において必要不可欠なことである。
他人を思いやる心や互いに認め合い、共に生きていく態度が、人としての「生き方」そのものに通じると考える。

※東中学校の学習説明より抜粋



「福祉学習」で実施している4つの講座

聴覚障がい理解

視覚障がい理解

肢体不自由理解

高齢者福祉

座学以外で高齢者福祉
について学ぶ
良い方法はないかな？



東中学校
先生

きっかけは・・・？

地域の高齢者に関わる方たちに
相談してみましよう



第2層生活支援
コーディネーター

いいですね！ぜひ一緒に
やりましょう！



東雲地区社会福祉協議会
宮本会長

【協力団体】

高齢者に関わっている地域の活動者



しののめ福の輪会について

【目的】

福祉学習の一環で『高齢者福祉』について学んだ生徒が地域の高齢者に関わりのある活動者と交流を深めることで、より学びを深め、自分たちに何ができるか考える機会にすることを目的に開催しています。

【なまえの由来】

幸福の【福】と福祉の【福】を東雲地区で繋ぎ、広げよう！という思いから「しののめ福の輪会」と名付けられました。

令和5年から始まり、
3回目の開催となりました！



こんなことをやっています！

中学生と地域の
活動者が同じ
グループで交流



自己紹介をして、
お互いの事を
知ることから！



こんなことをやっています！

高齢者が参加しているサロンを
プチ体験



レクリエーション
を通じて仲良くな
りました！



こんなことをやっています！



運動会で行う
体操を披露

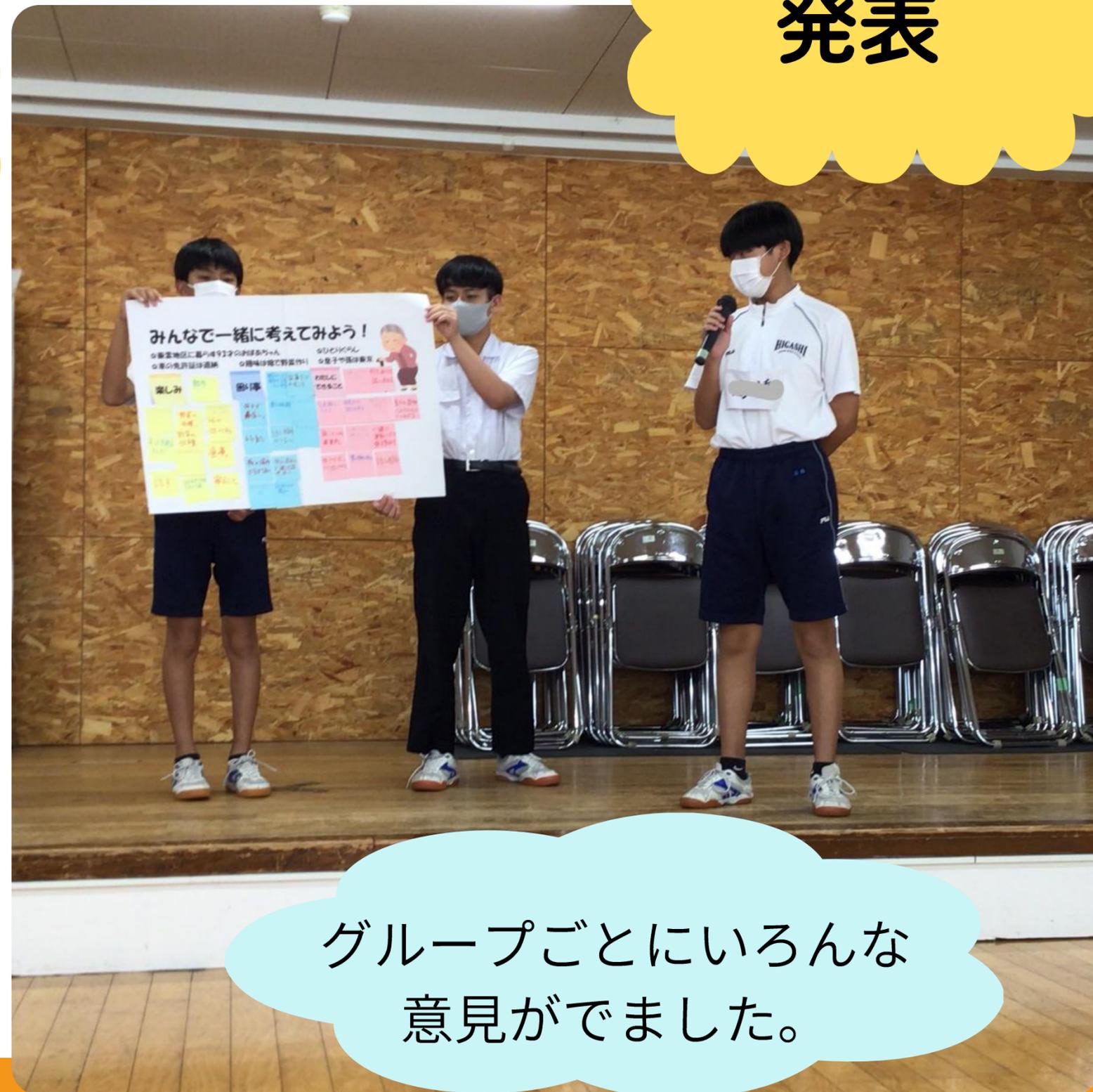


こんなことをやっています！

グループ
ワーク



発表



グループごとにいろんな
意見ができました。

みんなで一緒に考えてみよう！

※東雲地区 散歩
※車の免許

93才のおばあちゃん

納

※趣味は畑で野菜作り

※ひとりで暮らし

※息子や孫は東京



楽しみ

しんがんしを
よむ

困い事

わたしに
できること

家事の手
伝いをする。

しょうぎ
いこ

孫と遊ぶ
ゲーム

移動が
しんどい

ものが運べ
ない。

戦争に
ついての
話を聞く

移動が大変なとき
は支えてあげる。

つえを
ベルト
ア...
する

目を見て
しゃべりかける

友達としゃべる

人に野菜
を配る。

外出を
きない。

体がいたい

生存確認
をする。
家に訪問
する。

野菜作りと畑の

~~...~~
会...
ゲームを
する。

あいたつ
する

若者と
ふれあう

テレビを
みる

そうじが
しにくい

かたたた
きをする

目を見て
しゃべり
かける

挨拶をする

生存確認を
する

戦争に
ついての
話を聞く

重いものを
持っていたら
支えてあげる

自分にできることは何？

こんなことやっています！

年齢が違う方との交流ははじめは緊張したけど、ゲームなどを一緒にやるととても楽しかったです。こういう機会をまた作って欲しいです。

生徒からの
お礼の言葉

地域の活動者
から記念品の
プレゼント

東雲公民館
オリジナルシール



しのめ福の輪会に参加して感じたことは・・・？

僕が地域の方と関わって感じたことは、知識が豊富だということです。僕の苗字は難しいけれど、一回で読んでもらえたのでとても驚きました。年齢を重ねるごとに体に影響が出てくると知ったので、僕たちにできるサポートをしていきたいです。

地域の皆さんと一緒に活動をして、同じグループの人たちと協力しながら、とても楽しく過ごせました。今回の学習を忘れず、これから過ごしていきたいです。

私は今回の公民館での活動で、実際に地域の高齢者の方たちのために活動している人たちと関わることで、どのような取り組みがあるのかを学ぶことができました。

レクの中でも、サイコロゲームがとても楽しかったです。他にも、マスの中にあるものをあてるゲームで、グループの人たちと仲良くなれたと思います。

僕は今回の学習を通して、お互いを理解し合うことは思っていたよりも簡単で、楽しいことだと感じました。これからも近所の人とあいさつなどを通して仲を深めていきたいと思っています。



東中学校の生徒の皆さん

ケアマネジャーさん

多世代での交流も大切ながら、高齢者に関する具体的な話し合いの場を持てたことは生徒さんたちにとっても学びの場となり、わたくしたち世代にとっても貴重な体験の場となりました。

日頃関わる機会が少ない若者世代と民生委員さん、居宅包括さんなど交流の場ができてとてもよかったですと思います。

地域包括支援センター東・拓南さん

グループワークを通して、子供たちの感じていることやそれぞれの立場の価値観を知ることができて学びとなりました。

みなさん、自分ができることは何か真剣に取り組まれていて、高齢者に対する思いやりの強さを感じ、東雲地区の未来は明るいと感じました。

みまもり員さん

お互いが少々緊張した面持ちで始まった「福の輪会」。しかし、最初のレクで年を忘れて盛りあがって一気に和やかな雰囲気になり、そのままテーブルミーティングへ。

次々と活発な意見が出て有意義な時間を過ごすことができました。

生徒さんからはAI活用の言葉が出たりと時代を感じました。

この子達が高齢者になる50年後はどのような社会に、世界になっているのだろうと思いを馳せました。



生活支援コーディネーター
が考える

しののめ福の輪会の効果

東雲地区の住民と関わることで地域に親しみをもち、愛着があく

東中学校の
皆さん

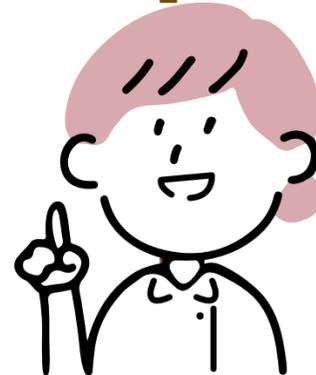
地域の
皆さん

若い世代の人と関わることで、活動への意欲向上につながる

地域で関わる人を知ることによって“つなぐ”ことができるようになる

世代間で交流の輪が広がり、地域の活性化につながる

地域のことを知ってもらうことで将来の担い手育成につながる





しののめ福の輪



わっ



ご清聴ありがとうございました！